昨日までの晴天から打って変わったような雨模様の日でした。週末にはスポーツデーがあるので今週の天気が心配です。本番に向けた練習の仕上げの時期だけに晴れてほしいのは子供だけではなく先生も……。できることをできる範囲で一生懸命がんばってほしいと思います。

今朝の朝会も体育館で行いました。全校生が揃って、担当の先生が整列の指揮を執ると、1年生から6年生まできちんと整列ができていました。「今日も、みなさん静かに整列ができました。」と子供たちを褒める言葉から朝会が始まりました。

校長からの主な内容です。

・先週、先々週と3年生と一緒に校外学習に行ってきました。とても気持ちがいい校外学習でした。なぜ気持ちのいい校外学習になったかは、①、校外学習の目的をしっかりとわかった行動ができていた。②、無駄な注意をしなくてよかった。③、学ぶとき、遊ぶときのけじめのある活動ができていた。④、みんなが仲よく、楽しい活動になった。からです。これから、いろんな学年にも一緒に行きますが、3年生のように気持ちのいい校外学習にしましょうね。

・休み時間の出来事です。(先日、校長日記でも紹介しました。)6年生の男の子が投げたボールを中学年の女子がさっと拾い、手渡してあげました。すると、受け取った6年生の男の子が「ありがとう。」と優しく声をかけ、また遊び始めました。何気ない光景のようですが、それが当たり前のようにできる北山っ子はすばらしいです。

・毎朝元気にあいさつができる5年生。「しっかりとあいさつができるね。」と声をかけると隣にいたお友達が「5年生の〇〇君です。」と自分が褒められたかのようにうれしそうに教えてくれました。あいさつが元気よくできる子もすばらしい。そして、それをしっかりと認めてあげているお友達もすばらしい。とても仲のいい5年生です。

※今日はこのあと2つ、注意をしました。北山っ子にはしてほしくないことです。

一つ目・・・「あおる」という言葉で物事の言い訳にしない。特に高学年の子供たちの中から聞く言葉です。「〇〇さんがあおってきたから、やり返したんや。」とけんかの言い訳に使ってしまいます。でも、「あおる」という言葉で片づけるのはいかがなものでしょうか。友達同士の関係で「あおる」ことはあるのでしょうか。しっかりと考えてほしいと思います。二つ目・・・ハンドシグナルの件です。テレビのタレントが面白おかしく使っているのでもねをしているのでしょうか。また、意味も知らずに見様見真似で使っている低学年の子もいます。『手の甲を相手に向け、中指を立てる』行為です。私は、この動作は決して許せません。北山っ子には絶対に使ってほしくない行為です。

いいことをたくさん見つけ子供たちには伝えていきたいと思いますが、どうしても北山っ子にはしてほしくないことは時々伝えていきたいと考えています。

みんな真剣にお話を聞いてくれたのでうれしかったです。